

## 親切運動の取組について

学校名 入善町立桃李小学校  
児童数 144名

### 1 親切運動の取組の紹介

#### ① あいさつ運動

挨拶運動を行い、ボランティアの児童だけでなく、「入善町さわやか挨拶運動」期間には地域の方にも参加していただいている。「立ち止まって」「お辞儀をして」挨拶をすることを呼びかけたり、気持ちのよい挨拶をしている児童を「挨拶名人」として紹介したりすることで、さわやかな挨拶を心がける児童が増えている。



#### ② 縦割り活動

集団登校やランチルームでの給食、週1回のなかよしタイム等で全校が一緒に活動するなど、縦割りでの活動を多く取り入れている。どの活動でも、上級生は下級生を見守り、温かくサポートしている。そして、その姿を見ている下級生は上級生への感謝の気持ちとともに、学年が上がった時には自分も同じように下級生に対して親切にしてあげたいという憧れの気持ちを抱くことにつながっている。



#### ③ 地域との交流

1年「年長児との交流会」、2年「地域探検」、3年「身近な地域のこゝろ」、4年「環境ボランティア」、5年「入善町 PR 活動」、6年「老人ホームや保育所訪問」等の学習を通して、地域のこゝろを学び自分たちにできることは何かを考えて行動に移している。このような学習を通して地域から受けている恩恵を当たり前のこととせず、地域で生きる一員として思いやりながら生活していく意識を高めている。



#### ④ 地下道・アンダーパス清掃

地下道とアンダーパスの清掃を行い、ボランティアも含めて各40人程の児童が参加した。登下校で通っている見慣れた道でもよく見ると雑草やごみ、汚れがあり、活動後の振り返りでは、「きれいになって気持ちがいい」「地域の人にも喜んでもらえると思うとうれしい」「普段からポイ捨てを見かけたら拾うようにしたい」と発言する児童が多く、活動を通して勤労や公共の精神の気持ちが高まっている。



### 2 親切運動に取り組んで

本校には上記の他にも伝統として受け継がれている様々な活動があり、それらが互いにより影響を与え合いながら心身ともに健やかな児童の成長につながっている。また、本年度はコロナ禍による制限がなくなったことを機会に、改めて活動の目的を明確にしたことで、児童がアイデアを出し合いながら活動することができた。今後は、さらに児童主体となるような支援の在り方を考えていく必要がある。